

□ 要請番号 (SL76322D01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	A211 金融		個別	新規	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等中等専門教育省

2) 配属機関名 (日本語)

タシケント金融大学

3) 任地 (タシケント州タシケント市) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同大学は経済金融セクターの専門家を養成する目的で1991年に設立された。財務管理、会計監査、信用貸付、金融経済ほか、7つの学部には約8,000名の学生が在籍し、500名弱の教授・講師陣が教育に携わっている。日本を始め、米国、英国、ロシア、ドイツほか11カ国18の大学と交換留学協定を締結している。これまでに4名のシニア海外協力隊が銀行業務、国際会計基準、経営管理の指導のため派遣され、「保証金協会制度」、「銀行・証券の業務」、「国際金融論」、「世界金融危機」、「公的債務管理」などについて講義を行った実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

世界の投資マネーを資本市場に取り込み、企業活動の国際化を推進することは、同国の経済発展にとって重要な課題となってきた。同大学では、学部生に対しては、経済学、経済論を、大学院生には、金融数学、国際政治、国際法などの講義を行っているが、概論の域に留まっている。そのため銀行のシステム、証券、株、為替等、金融システムの理論・知識を、より実践的な経験に基づき、わかりやすく指導することが求められている。同国の重要課題である市場経済化に対応できる国際経済や、国際金融の知識を持つ人材の育成、特に若い世代への教育は、今後の同国の経済発展に向けて必要性は高い。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

大学のカリキュラム内で、以下の講義を行う。

- 日本の銀行業務、国際会計基準、国際金融市場などについて、これまでの経験をもとに講義、セミナー、ワークショップを行う。
- ボランティアの専門性や経験に応じ、短期セミナー等、独自の講義を行う。
- 夏休み前の時期は卒業論文の指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、PC、プロジェクター、電話、Wifi

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

国際部長(男性、40代)

各学科教員(30~50代、約15名)

活動対象者:学生及び院生
講義形式では50人ほどを対象、セミナー形式では20人ほどが対象となる予定である。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[性別]: () 備考:

[学歴]: (修士) 政治・経済学 備考: 同僚と同等レベルが必要

[経験]: (実務経験) 15年以上 備考: 経験に基づく指導が必要であるため

[参考情報]:

- ・銀行での実務経験があるとよい。
- ・民間企業での財務・経理経験があるとよい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (-20~40℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

【特記事項】

【類似職種】

・経営管理
※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。